

2015年3月期 第2四半期(累計) 【連結】決算ハイライト

(単位:百万円)

第2四半期(累計)業績	2014/3期 第2四半期		2015/3期 第2四半期		前年同期比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	36,867	100.0%	40,450	100.0%	3,583	9.7%
営業利益	3,795	10.3%	3,961	9.8%	165	4.4%
営業外収益	794	2.2%	609	1.5%	△184	△23.3%
うち為替差益	311	0.8%	-	-	△311	-
営業外費用	450	1.2%	426	1.1%	△24	△5.3%
うち支払利息	246	0.7%	159	0.4%	△87	△35.3%
うち為替差損	-	-	100	0.2%	100	-
経常利益	4,139	11.2%	4,144	10.2%	4	0.1%
特別利益	194	0.5%	-	-	△194	-
特別損失	17	0.0%	-	-	△17	-
税金等調整前四半期純利益	4,316	11.7%	4,144	10.2%	△172	△4.0%
法人税等	1,082	2.9%	1,425	3.5%	343	31.7%
法人税等調整額	299	0.8%	73	0.2%	△226	△75.5%
少数株主利益	656	1.8%	425	1.1%	△230	△35.1%
四半期純利益	2,277	6.2%	2,219	5.5%	△58	△2.5%
為替レート(1USD/円)	98.59		101.36			
為替レート(1ユーロ/円)	128.53		138.31			

<第2四半期(累計) 決算概要 (前年同四半期比)>

売上高 + 35億円(+9.7%)
 営業利益 +1.6億円(+4.4%)
 経常利益 +0.0億円(+0.1%)
 四半期純利益 △0.5億円(△2.5%)

【売上高】

・海外は、自動車関連が堅調に推移し、欧米や中国で売上が伸長。また、北米での一般建設機械の需要が回復傾向で推移したことなどから全ての地域で増収となった。

・国内は、自動車関連が消費税増税前の受注残の解消などにより底堅く推移し、また、大型船舶向け低速ディーゼルエンジン用軸受も需要が回復傾向で推移したことなどから増収となった。

【利益】

自動車関連の増収や建設機械関連の回復等により、営業利益は増加。経常利益は、前年同四半期は3億11百万円の為替差益を計上した一方で、当四半期では為替差損を1億円計上したこと、支払利息が87百万円減少したこと等により微増となった。四半期純利益は、前年同四半期の固定資産売却益1億94百万円計上の特別利益が無く減益となった。

業績推移	2012/3期 通期 (実績)	2013/3期 通期 (実績)	2014/3期 通期 (実績)	2015/3期 第2四半期 【予想】	2015/3期 第2四半期 (実績)	2015/3期 通期 【予想】
	売上高	70,326	70,886	77,350	39,000	40,450
営業利益 (営業利益率)	9,523 (13.5%)	6,286 (8.9%)	7,368 (9.5%)	3,800 (9.7%)	3,961 (9.8%)	7,800 (9.8%)
経常利益 (経常利益率)	8,947 (12.7%)	6,935 (9.8%)	8,063 (10.4%)	4,150 (10.6%)	4,144 (10.2%)	8,100 (10.1%)
純利益 (純利益率)	5,435 (7.7%)	4,385 (6.2%)	4,735 (6.1%)	2,300 (5.9%)	2,219 (5.5%)	4,800 (6.0%)

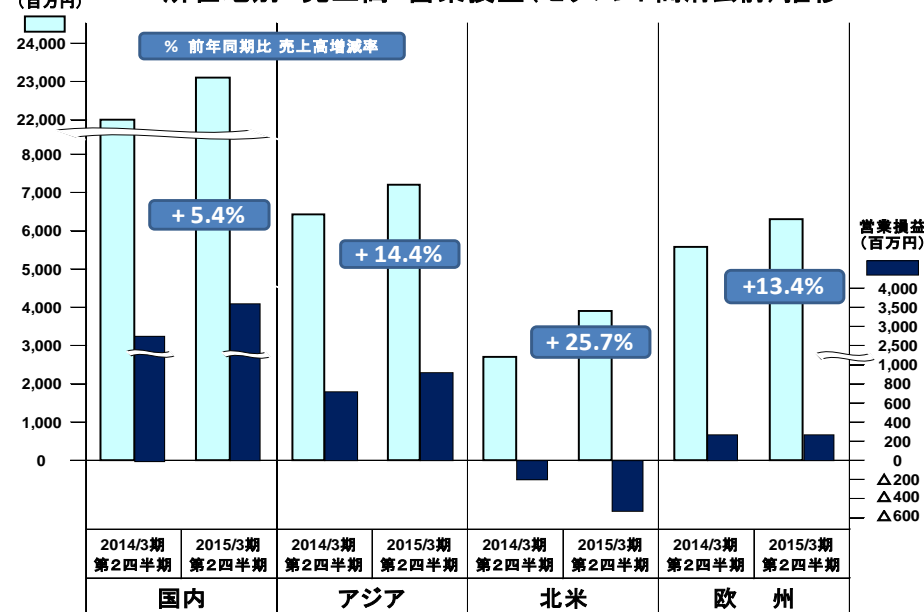
セグメント情報 (事業別)	外部顧客への売上高					
	2014/3期 第2四半期	構成比	2015/3期 第2四半期	構成比	前年同期比 増減額	同 増減率
自動車用エンジン軸受	23,798	64.6%	26,255	64.9%	2,457	10.3%
自動車用エンジン以外軸受	7,094	19.2%	8,068	20.0%	973	13.7%
非自動車用軸受(*)	5,667	15.4%	5,715	14.1%	48	0.9%
その他(*)	307	0.8%	410	1.0%	103	33.6%
合計	36,867	100.0%	40,450	100.0%	3,583	9.7%

【2015/3期(通期)の想定為替レート】

1USドル 103.00円、1ユーロ 138.00円

*2013年7月1日付の組織変更により、従来「非自動車用軸受」に含めておりました金属系無潤滑軸受事業を「その他」に変更しております。

所在地別 売上高・営業損益(セグメント間消去前)推移



<< 所在地別 (前年同四半期比) >>

◇国内

・消費税増税前の駆け込み需要による受注残の解消や、大型船舶向け低速ディーゼルエンジン用軸受の需要回復傾向により、売上は前年実績を上回った。
 ・営業損益は、自動車関連等での増収効果により増益となった。

◇海外 (12月決算につき1~6月の累計)

【アジア】

中国で大きく売上を伸ばし、韓国や政情不安が続くタイでも売上は堅調に推移。営業損益は増益となった。

【北米】

自動車関連、一般建設機械ともに売上は増加。営業損益のマイナス拡大は、メキシコ新工場にかかる先行費用の計上等によるもの。

【欧州】

域内の需要回復基調や新規顧客向け納入開始等により、自動車関連の売上は堅調に推移。営業損益は船用売上(中小型船舶向け)が依然として低調であったことなどから微減となった。

主要財務指標	2012/3末	2013/3末	2014/3末	2014/9末	2014/3末比
売上高営業利益率	13.5%	8.9%	9.5%	9.8%	+0.3P
自己資本当期純利益率(ROE)*	20.7%	14.2%	13.1%	11.2%	△1.9P
自己資本比率	32.2%	36.3%	37.3%	37.6%	+0.3P
純有利子負債(有利子負債-現預金)	16,977	17,159	15,844	16,014	+170

*ROEは、四半期純利益を年換算し算出しております。

設備投資・減価償却	2011/3期 通期	2012/3期 通期	2013/3期 通期	2014/3期 通期	2014/3期 第2四半期	2015/3期 第2四半期
設備投資	2,763	5,596	10,040	10,838	4,046	4,160
減価償却費	4,763	4,566	4,838	5,027	2,349	2,671

(注) 業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。